

やま比の部屋

R3.6.15

梅雨の後半戦に入り、特別に長い今年の梅雨にもウランざりです。早い梅雨入りでしたから、その分早く明けるといいですね。皆様のいかがお過ごしですか？

4月末65才以上の高齢者を対象に「コロナクワン接種券」が届きました。ラインで予約をしようとしてQRコードが写るものを読み取り、「スキャン、パスワード」でおくり!! (おいかれた!!) 「スキャンスキャン」⁽¹⁸⁾ がビビッ言いがら奮闘する中「時間、やっと二人分の予約を取ることができました。多々高齢者はライン予約は難しいのよ」と感じました。(私はまだ「カズン」の64才です⁽²⁾)

数日後、本当に予約に致ったのが確認するためにまたラインを開き、何とか夫の分の予約確認ができました。次に和分かと思いつて、夫の確認画面を消したいのが消す事(画面=消)が出来ません。またしても奮闘すること1時間。どうしてもわからず市役所に電話。「はい! 右上の③をクリックして下さい。」あ、付け元画面に戻りました⁽³⁾ ナン、こんな事わからない高齢者なんだわたし。と落ち込んだり、ちがって腹が立ちたり……

6月7日は通リコロナクワンの接種です。係の人に手際よく促され受付を終えると、次にバスケットの説明がスクリーンで行われます。説明を聞くにつれ不安な気持ちちがら少づつ増幅します。でも最後の医師の問診で安心する事ができました。

先生は私に質問の機会を与えて下さり、あなたがい質問にこいた答えてくれました。

注射は感覚的に1〜2秒で済みました。「はい、終了しました。」「スキャン終了!!、テレビ見ると「グッと針を刺すげー」と言う中、「グッと」で刺しましたよ、私もテレビで見ると「グッと」で刺された。4時間後くらいから痛みが出て、翌日はかなりの筋肉痛でした⁽⁴⁾ せわ